

1 プログラムの名称

2019年度久留米大学医学部皮膚科研修プログラム

2 研修期間

5年

3 募集要項

募集人員： 5名

募集期間： 1次募集：平成30年10月22日～11月21日

応募資格： 医師免許を有している者。
臨床研修を修了している者、または修了見込みの者。

応募方法： プログラム応募申請書(1部)
履歴書(2部)
医師免許証写し(1部)
臨床研修終了登録証写し、もしくは修了見込証明書(1部)
健康診断書

選考方法： 書類審査・面接等

選考日： 募集期間確定後、応相談

処遇： 大学規定に準ずる。

4 プログラム統括責任者・指導医数

プログラム統括責任者： 名嘉真 武国

皮膚科指導医数： 8名

5 主な連携施設

本プログラムは久留米大学医学部皮膚科を研修基幹施設として、聖マリア病院皮膚科、公立八女総合病院皮膚科、大牟田市立病院皮膚科を研修連携施設として加えた研修施設群を統括する研修プログラムです。

なお、本プログラムは各研修施設の特徴を生かした複数の研修コースを設定しています。

6 プログラムの特色

本プログラムは、それぞれの研修施設の特徴を生かした皮膚科研修を行い、研修カリキュラムに掲げられた目標に従って研修を行います。研修を終了し所定の試験に合格した段階で、皮膚科専門医として信頼され安全で標準的な医療を国民に提供できる十分な知識と技術を獲得できることを目標とします。

1. 久留米大学医学部皮膚科では医学一般の基本的知識技術を習得させた後、難治性疾患、稀な疾患などより専門性の高い疾患の診断・治療の研修を行います。さらに医師としての診療能力に加え、教育・研究などの総合力を培います。また、少なくとも2年間の研修を行います。水疱症、乾癬、皮膚腫瘍、脱毛症、アレルギー、アトピー性皮膚炎、レーザー、遺伝性皮膚疾患の8つの専門外来を設け幅広く学びます。

2. 聖マリア病院皮膚科、公立八女総合病院皮膚科、大牟田市立病院皮膚科では、急性期疾患、頻繁に関わる疾病に適切に対応できる総合的な診療能力を培い、地域医療の実践、病診連携を習得し、久留米大学医学部皮膚科の研修を補完します。連携研修施設のいずれかで、少なくとも1年の研修を行います。

7 プログラム統括責任者から一言

当教室は学問に対し真面目にかつ謙虚に取り組む姿勢を基本としています。人格的にも同様で、導かれた結果に対して明るく暖かく評価し、さらにその先を一緒に目指していきましょう。

8 連絡先・担当者

久留米大学医学部皮膚科学教室

TEL:0942-31-7571/ FAX:0942-34-2620

URL: <http://www.hosp.kurume-u.ac.jp/>

E-mail: info@kuruhifu.com

担当： 医局長 石井 文人

9 研修プログラムのURL

日本皮膚科学会

<https://www.dermatol.or.jp/>

